

聖書ルカ 20 : 1 ~ 19

2019/4/28

「宮きよめ」

1. はじめに

- ・イエス様は宮に入れ、毎日宮で教えておられた。今まではユダヤ教指導者の律法学者、パリサイ人であったが、これからは政治的権威を持つサンヘドリンの議員たちである。
- ・イエス様はますます十字架への道を歩まれる。
- ・宮きよめのつづきです。神殿をきよめる。ルカ 19 : 45 ~ 20 : 19 までがこの範囲です。①商売人を追い出す、②権威問答、③悪い農夫のたとえ、がそれです。
- ・宮きよめとは何なのか。権威と「きよめ」はどんな関係なのか。

2. 本文

a. 1 ~ 8 節

- ・ 2 節：イエスに言った。「何の権威によって、これらのことをしているのか、あなたにその権威を授けたのはだれなのか、教えてくださいませんか。」
- ・ マタイ 7 : 29 ; イエスが、彼らの律法学者たちのようにではなく、権威ある者として教えられたからである。
- ・ ローマ 13 : 1 ; 人はみな、上に立つ権威に従うべきです。神によらない権威はなく、存在している権威はすべて、神によって立てられているからです。
- ・ 使徒 5 : 29 ; しかし、ペテロと使徒たちは答えた。「人に従うより、神に従うべきです。」

b. 9 ~ 19 節：

- ・ 9 ~ 16 a 節：悪い農夫のたとえ
 - ・ 16 節 b：これを聞いた人たちは、「そんなことが起こってはなりません」と言った。
 - ・ 17 節：イエスは彼らを見つめて言われた。「では、『家を建てる者たちが捨てた石、それが要の石となった』と書いてあるのは、どういうことなのですか。」
 - ・ 19 節：律法学者たちと祭司長たちは、このたとえ話が自分たちを指して語られたことに気づいた。
- * 詩篇 118 : 22 節とイエス様が意味する詩篇 118 : 22 節の違い

3. まとめ

* 箴言にこういう言葉があります。

- ・ 箴言 16 : 25
人の目にはまっすぐに見えるが、
その終わりが死となる道がある。
- ・ イエスはどんな信仰を求めたのか。
・ 「祈りの家」